

環境調査結果のお知らせ

令和8年3月19日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、アカシオ・サングイネアが最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境			プランクトン	
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	アカシオ・ サングイネア	珪藻
A ガラク	0	18.1	34.3	0	-
	2	18.1	34.4	0	-
	5	18.1	34.4	0	-
	10	18.1	34.4	0	-
B 勢井	0	18	34.4	1	0
	2	18	34.4	0	10
	5	17.7	34.3	0	0
	10	17.5	34.3	1	0
C 馬の背	0	17.8	34.3	1	-
	2	17.9	34.4	0	-
	5	17.8	34.4	0	-
	10	17.7	34.3	0	-
D 大室戸	0	18	34.4	0	-
	2	18	34.4	0	-
	5	17.8	34.4	0	-
	10	17.8	34.3	0	-
E 湾奥ブイ	0	17.8	34.3	0	0
	2	17.7	34.3	0	10
	5	17.6	34.3	0	0
	10	17.5	34.3	0	0



A: ガラク

B: 勢井

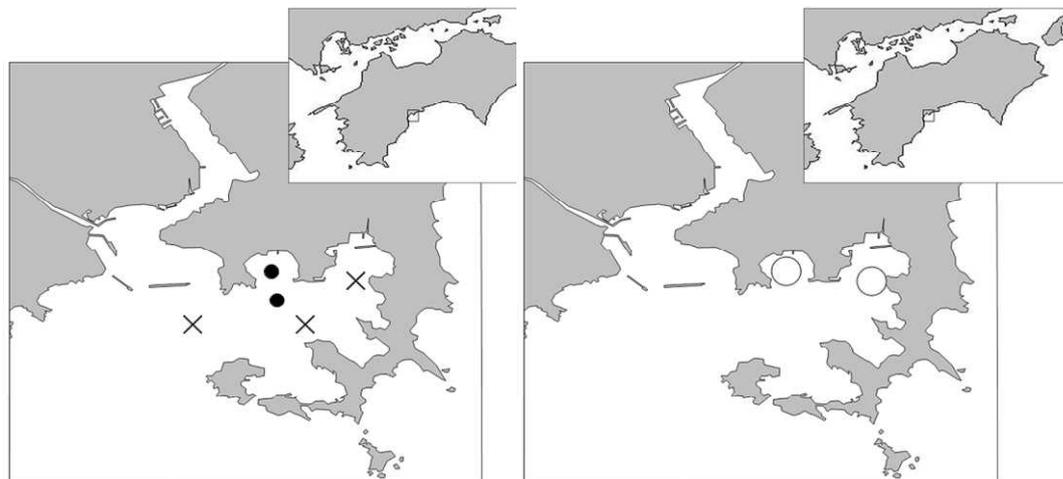
C: 馬の背

D: 大室戸

E: 湾奥ブイ

アカシオ・サングイネア
最大細胞密度

珪藻
最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ

円のサイズが大きいほど、プランクトンの数が多いので注意してください。



注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。

基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上



警戒基準の値以上

